**トレーニングの考慮事項**

この配布資料について

この配布資料では、迷宮を他の人に紹介したり、迷宮のホストを訓練したりするための独自のトレーニングを作成する際に、考えてみてください。

以下は、私たちが議論する重要なポイントです:

* + トレーニングの目的
  + トレーニングの設計
  + 熟考、学習、体験の機会を創出する
  + トレーニングの実施
  + トレーニングの試行、フィードバックへの対応
  + 認証と認定
  + ラビリンスラウンチパッドのメモを調整します。

これらのメモは、これが迷路に関連していることを除いて、どのタイプのトレーニングを開発しているのかについては想定していません。 お客様は、当社が開発したオリジナルの素材の一部またはすべてを使用したり、カスタマイズしたり、独自のニーズに合わせて追加したりできます。 おそらく、あなたが開発するコースはユニークです。

質問がある場合、または「新しい目で」計画されたトレーニングについてチャットしたい場合は、お問い合わせください。

1. トレーニングの目的

当たり前のように思えるかもしれませんが、簡単に忘れることができます。トレーニングを提供する前に、トレーニングの目的を検討することが重要です。 これには検討が含まれます:

* トレーニングのために聴衆の中に何人いる可能性がありますか？トレーニングは大規模または小規模のグループ向けですか、それとも1対1で行われますか
* あなたの主な聴衆は誰でしょうか（知られています）？彼らはトレーニングから何を求めている/期待していますか？すべてが迷宮のホストになりますか？
* トレーニングの前に参加者が迷路について知っていることは何ですか？すべてが同じ出発点になりますか？
* 関係する可能性が最も高い出席者は何ですか。特定のラビリンスのタイプは、いくつかの関連性（キリスト教の伝統に対するシャルトルのデザインなど）を考えると、多かれ少なかれアピールする可能性がありますか？トレーニングは、特に必要なものに合わせてどのように設定できますか？出席者にとって意味のないものは何ですか？
* トレーニングは、迷路プロジェクトのより広い目標にどこで適合するでしょうか？たとえば、コミュニティをまとめるのにどのように役立つのでしょうか？また、これを実現するために何を教える/提示する必要があるのでしょうか？
* トレーニングの期待される成果は何ですか？例えばホストを奨励、通知、装備するため。迷宮とその利点の認識を広める。参加者が自分で迷宮を体験できるようにしますか？

目的を明確にすると、プロジェクトや参加者のニーズに適したトレーニングを開発するのに役立ちます。 トレーニングを開発する前に、可能性の高いトレーニーの一部またはすべてが誰であるかを知っている場合、希望と意図についての意見を求めることができます。 ただし、これを実現できると確信がない限り、すべてを約束することを目指してください。

2. トレーニングの設計

トレーニングの目標を設定し、可能性のある対象者を検討したら、プログラムを設計できます。 Labyrinth Launchpad を介して提供されるものは、あなたのニーズにほとんどまたはまったく適応する必要がない可能性があります。これがそうであるかどうかにかかわらず、あなたはまだ以下の点を考慮することを望むかもしれません:

* 参加者の知識ニーズを満たすために提供する必要があるコンテンツは何ですか？
* ラビリンスの経験を理解し、自己学習を促すには何が必要ですか？
* トレーニングは、私たちがすべて異なることを念頭に置いて、個人が学ぶさまざまな方法をどのようにサポートできますか？例えば学習へのインタラクティブなアプローチを好む人もいれば、視覚教材、ヒアリングのストーリーや逸話、クラスディスカッションのような人もいます。これは、トレーニングに含める可能性のあるエクササイズを促すのに役立つだけでなく、プレゼンテーション、経験、クラスディスカッション、および適切なエクササイズのバランスまたは組み合わせについて考えるのに役立ちます
* 素材を紹介するのに意味のある順序、例えば一部のコンテンツが、以前に導入する必要がある可能性のある資料の知識を前提としている場合
* トレーニングは、必ずしもすべてが同時にまたは場所で行われるとは限らず、どのように複数の部分に分割するのが最善でしょうか？
* トレーニングの概要を分割し、各メイントピックまたはモジュールの見出しを付け、それぞれがカバーする主要なポイントをリストする方法、および学習をサポートする可能性のある演習（例として、ラビリンスラウンチパッドの資料の概要を参照してくださいあなたのニーズに合っていないかもしれません）？
* 各モジュールに必要な時間を推定し、個人が自分の考えを共有して質問をする時間を確保します。

次のタスクは、モジュールをサポートする資料を作成することです。メモ、演習ガイダンス、および出席者に提供または表示するプレゼンテーション資料。 タイミングを追跡するためのトレーナーとしての自分へのメモ、出席者に与えられるものに含まれない、あなたが作りたいと思うかもしれない点に注意してください。

一度に提供するものに過度に野心的にならないようにしてください。通常、トレーニングの提供には想像以上に時間がかかり、疲れる場合があります。

3. 反射、学習、および経験のための機会の創出

可能であれば、参加者がトレーニング中に自分で迷宮を体験できる機会を探します。 利用可能なものに応じて、次のことが考えられる可能性の中にあります。:

* 1つまたは複数のラビリンスを描いて、「歩く」可能性のある独自のペーパーフィンガーラビリンスを作成するプロセスを個人にガイドする
* 一時的な迷路がある場合は、それを歩くか、トレーニングの一環として恒久的な迷路を訪問します（幸運にもアクセスできます）。
* 一時的な（またはより永続的な！）ラビリンスを参加者と一緒に作成します。 泥や砂でパスを切るか、固い表面にチョークやロープを使用します。

さらに、特に個人がホストになるようにトレーニングしている場合は、参加者が自分が何を学んでいるかを個人的に考え、グループで自分の考え、感情、経験を共有する機会を与えてください。 このトレーニングに含まれる反省的演習は、この目的に使用されるか、作成する演習の例として使用できます。 多くの「未解決の」質問（単純な「はい」/「いいえ」の答えでは簡単に答えられないもの）を尋ねます。これらは、人々の反省を助けるためです。 クラスの共有、質問、および反映を奨励し、トレーニングのタイミングを計画する際に、このための時間を必ず確保してください。

グループベースのエクササイズでは、必要最小限の参加者が必要になる場合があります。これにより、トレーニングに含める内容を決定できます。 1対1のトレーニングも価値がありますが、他の人と迷路を歩く機会を制限します（ただし、これはトレーニングを行わない理由にはなりません。グループウォーキングの機会は、意図したとおりになります）。

4. トレーニングの実施

トレーナーとして行動することは、あなたがよく知らない役割かもしれません。 この場合、心配する必要はありません。トレーニングに参加するほとんどの人は、あなたが計画したとおりに走れないと感じるもの、特に初めてトレーニングを提供していることを知っている人は非常に寛容です。

十分な準備をすることも助けになります。また、トレーニング当日早めに到着することで、不安を和らげることができます。

次の点に留意してください。

* 会場、ロジスティクス、およびリソースと機器のニーズの計画（迷路をレイアウトまたは一時的に作成するためのスペース、コンピューターとビデオプロジェクター用の電力ポイント、お好きなように配置された参加者用の座席、たとえばリングのテーブルなど）または「キャバレースタイル」、トレーニングノートやその他の配布資料の印刷、筆記用紙、参加者のエクササイズ、バッジまたは名前ラベルに必要な資料、トレーニングの部屋の予約の確認、タイミングの確認/ venue /参加者への参加指示-または、もっと簡単に、屋内または屋外の場所に集まって、迷宮について一緒に非公式に学ぶことができます！）
* トレーニングの準備と参加者の歓迎のために早めに到着
* 参加者に「到着時間」を与え、おそらく個人が集まるたびにリフレッシュを提供します。トレーニングが開始されたら、後発者に対応する準備をします。ただし、すでに紹介したすべてを再実行するのではなく、簡単な要約に紹介を制限します。
* コースが始まると、通常、トレーナーはまずコースの目的、休憩時間のタイミングを紹介し、会場について誰もが知る必要があることを説明します（トイレの場所、消防ベルが鳴った場合の対処方法など） ）、各自が自己紹介をすることを許可し、トレーニングのために持っている特定の目的を言います。もちろん、全員がすでにお互いを知っている場合、またはトレーニングが非公式に実行されている場合、そのような紹介は必要ない場合があります
* トレーニングが数時間にわたって実行されると予想される場合は、休憩の時間を設けてください。軽食を提供する場合は、トレーニングの前に参加者に知らせてください
* グループの全員が発言して演習に参加する機会を確保します。これは、時々、名前で個人に質問をするか、他の人が共有する機会を与えるために支配したい人に要求することを意味する場合があります
* タイミングに注意を払いますが、計画したタイミングからコースを外れるトレーニングに備えてください。これは、グループが特定のトピックをより深く探求したい場合、または迷宮を共有し、議論し、体験するためにより多くの時間をかけたい場合に特に起こります。導入することが重要だと思うコンテンツを念頭に置いて、グループが行きたい場所に柔軟に移動します（時間が足りない場合は、グループをアジェンダに戻す必要があります）。

5. トライアルトレーニング、フィードバックへの対応

可能であれば、誠実で考慮されたフィードバックを提供する準備ができている、小さくて友好的な聴衆でトレーニングをパイロットすることをお勧めします。このような「ドライラン」は、トレーニングの実施方法を改善するのに役立ちます。また、可能性のあるルーズエンドを拾い上げ、改善される可能性のあるものについて最初の研修生から提案を誘います。もちろん、このような「ドライラン」は常に可能というわけではありません。また、トレーニングを1回のみ、いずれにしても、おそらく非公式にのみ実行することを計画している可能性があります。その場合、トレーニングの後にフィードバックを求めることは有益です。また、トレーニングを再度実行する場合の異なる目的を慎重に反映してください。

フィードバックの収集と反映は、プログラムの実行ごとに進行中のアクティビティです。これらは、トレーニングの演習、一部のセクションの並べ替え、情報の追加または削除、およびいくつかのメモの改訂など、必要な変更を識別する場合があります。覚えておくと便利なガイドがあります-仕事/参加者が望んでいることをより多く行い、そうでないことをより少なくしましょう！

正直で具体的なフィードバックを募ることが重要です。人々が行ったポイントを説明できるかどうか例を挙げてもらいます。通常、ナレーションフィードバック（説明と説明）は、10点（または他の数）のスコアを与えることで、トレーニングの特定の側面についてどのように感じているかを尋ねる単純な評価よりもはるかに価値があります。

フィードバックを収集するため、トレーニングコースが終了するまで少し時間をおいてください。コースの後にこれを行うのに時間がかかる人はほとんどいません。ディスカッションの時間、おそらく各個人からだけでなく、グループ内で公然とコメントを招待することは貴重であり、個人が書面でフィードバックするための簡単な評価フォームを提供することも非常に役立ちます。

評価フォームを使用する場合は、複雑になりすぎないように注意してください。思慮深いフィードバックを促す効果的なアプローチの1つは、次の2つの質問をすることです。

（1）0〜10のスケール（10は「非常に強く」を表す）で、迷宮のホストとして自信をつけようとしている人にこのトレーニングをどの程度勧めますか。

（2）トレーニングで何が変更または強調される可能性があるかを考慮して、このスコアを与えた理由を説明してください。

フィードバックを提供してくれた個人に感謝することを忘れないでください。特に、これらが十分に説明され、例で裏付けられている場合、または心を開いてあなたが関係できるポイントである場合、彼らが提供する観察を慎重かつ客観的に考慮する準備をしてください。

6. 認定と認定

トレーニングを受けた個人に証明書を提供するか、認定プロセスを提供するためにこれを拡張することもできます。病院や学校などの専門的な状況で迷宮で働くことを計画している個人は、関連するトレーニングを実施したこと、またはホスト組織に要求するスキルを提供する準備ができていることの証拠を要求することがあります。証明書または認定は、彼らに信頼性を提供し、雇用組織に自信を与えます。証明書は、個人がトレーニングコースに参加し、修了したことを確認するだけです。通常は、主題の理解や習熟度を示しているかどうかを示す必要はありません。

それにもかかわらず、通常、トレーニングプログラムを完了することは、雇用組織が雇用している人が「安全なペア」であり、自分の専門能力の開発にコミットしていることを確信するのに十分です。これは、個人がラビリンスウォークをホストするための熟練度と経験のレベルを獲得したことを確認することを目的としているため、個人を認定することはさらに一歩前進します。ホストを認定するには、彼らが何をするか理解しており、ホストとしての役割を果たせる能力があることを確認する必要があります。

これは、多くの異なるオブザーバーからの書面によるフィードバックなど、彼らが実践したことの証拠を持っていることを意味します。

フィードバックを希望する質問やプロンプトなど、オブザーバーに提供するフィードバックフォームを設計できます。これらの形式は次のとおりです。「ホストが[スキル/属性/感謝]を示した程度についてコメントしてください...」

7. 迷宮ランチャードノートの適応

私たちが提供するトレーニングノートとリフレクティブエクササイズは、あなたの特定のニーズに応じて、あなたが望む任意の方法で適応させることができます。多くの場合、これには特定の文化的または他の文脈的状況に重点を置くだけでなく、追加情報を追加することが含まれます。 ©記号で示されている場合を除き、ノートには著作権がありません。また、独自のアイデンティティで自由にブランド化できます。多くの画像には写真家や所有者の帰属が表示されているため、これらのクレジットが必要であることに注意してください。

ただし、これらは「オープンソース」のメモであり、それらを使用することで利益を得る可能性のあるすべての人が利用できることに注意してください。もちろん、必要に応じて、ラビリンスラウンチパッドのウェブサイトから入手可能なソース（オリジナル）マテリアルを他者が使用することを妨げない限り、独自の修正ノートを著作権で保護することができます。

インターネットまたは他の場所から供給された他の素材を使用する場合、著作権保護が適用されているかどうかを確認してください。これには、他の場所から供給された画像、ビデオ、またはその他の素材の使用が含まれる場合があります。

メモに含まれる英語以外の翻訳は完璧ではない場合があります。この「オープンソース」資料の一部を修正または書き直した場合、現在入手可能なバージョンを更新するための貢献を歓迎します。ご提案がある場合は、お問い合わせください。現在提供されている資料にあなたの言語が含まれていない場合。